開催地　室戸会場
3　班

見出し	地震で心配なこと、困ること				対策	誰が			いつ	
						自分	地域	行政	今から	その時
津波の避難が困難	津波が来て避難場所が遠い	地震のあと、逃げる場所がわからない	津波の来る時間はどのくらいか	家が壊れて道が通れなくなること	・避難タワーがほしい ・地震対策窓口を市につくる ・住民の要望を聞く日常的な会合が必要					
	港から家まで3mぐらい、逃げる時間がない	津波がどこまで来るのか分からない	避難場所に避難しても山崩れが心配	津波で浸水後の排水が心配 (排水路が小さい) 土地が低い						
	お年寄りの避難が難しい	津波の大きさを知りたい								
津波の避難場所・発生・大きさの情報がほしい	川が近いので津波が怖い	地震がいつくるのか？ 情報、予知	津波は川を遡るか	津波が来るか 標高が分からない	・津波警報の放送設備をつくる ・避難経路 看板をつける					
	津波が来た時のサイレン等での注意									
住民が避難場所を準備する	避難場所に食料は確保されているか	避難訓練はやっているのか	避難場所へ行くまでが危険です (海岸だから) (5mの波がくる)	避難経路が分からない	・自主防災組織ごとに訓練を度々行うこと					
	地震後のライフライン									

2
被災後